

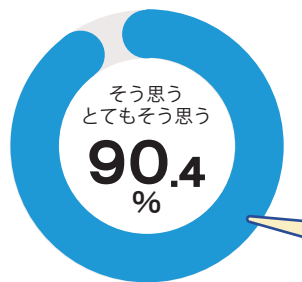
みんな最初は不安。でも、ここで“変わった”

1年次・前期
必修科目

初年次ゼミAで、“変化”を実感

— 生活共創学部が語る、リアルな学びと成長 —

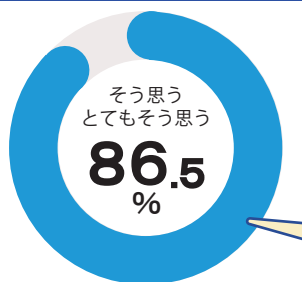
Q: 大学で必要な資料の読み方やスライドの作り方を学べましたか？



- ・見やすさや伝わりやすさを意識して、スライドを作れるようになった。
- ・高校までの作り方を見直し、相手に伝わる資料の作り方を学んだ。



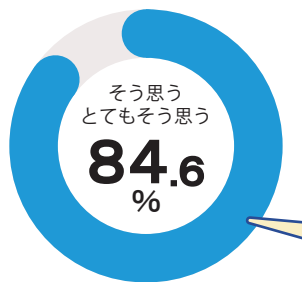
Q: 生活共創学部で何を学ぶのか、理解が深まりましたか？



- ・大学や学部について知り、この大学で4年間学ぶ実感が湧いた。
- ・他のコースの学生と関わり、さまざまな視点から考えることができた。



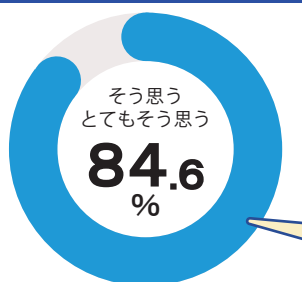
Q: 仲間と協力して、プロジェクトを進めることができましたか？



- ・一人ひとりが意見を出し、役割を分担して発表資料を作ることができた。
- ・相手の意見を聞きながら、自分の考えを伝える大切さを学んだ。



Q: この授業を通して、自分の成長を実感できましたか？



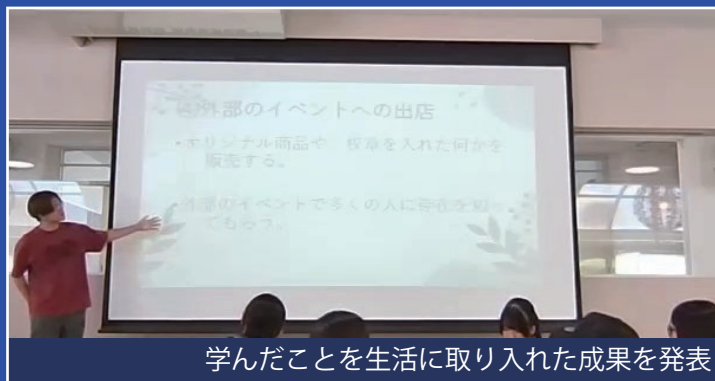
- ・人前で自分の意見を伝えることに自信がついた。
- ・主体的に発言し、周囲と協力して取り組めるようになった。



2026年度初年次ゼミAでの
全体振り返りアンケート調査結果 (n=52) より作成



魅力あるオープンキャンパスをグループで議論



学んだことを生活に取り入れた成果を発表

仲間と学び、成長を重ねる
4年間のゼミナール

1年次 初年次ゼミA/B

2年次 共創プロジェクトゼミA/B

3年次 アドバンストゼミA/B

4年次 卒業研究A/B
卒業論文・卒業制作

作成：ゼミの教育内容・方法 WG



生活を変革するプロフェッショナルへ
東京家政学院大学
TOKYO KASEI GAKUIN UNIVERSITY



生活共創学部 生活共創学科 (生活イノベーションコース・住環境デザインコース・食科学コース)
こども教育学科
町田キャンパス 〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 番地 TEL : 042-782-9811 (代)
問い合わせは、アドミッションオフィスまで
TEL : 03-3262-2258 FAX : 03-3262-2174 E-mail : nyushi@kasei-gakuin.ac.jp



<https://www.kasei-gakuin.ac.jp/>

仲間と学び、成長を重ねる

4年間のゼミナール

ゼミナール（ゼミ）とは、少人数での話し合いや発表、課題解決を通して、自分の考えを深める授業です。

活動内容（2026年度実施例）

初年次ゼミA

自己紹介／キャンパス探検／ノートの取り方・プレゼンの仕方／オープンキャンパスの提案等

初年次ゼミB

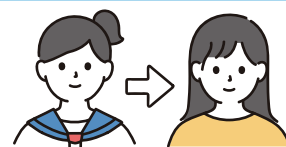
進路を考える／キャンパス課題発見等

1 年次

初年次ゼミA/B

自分を知り、大学を知る

高校生が大学生になるための学びから、大学の学びを理解する。



2 年次

共創プロジェクトゼミA/B

社会とつながり、問いを見つける

様々な諸問題を、学内外で実践的に解決できる力を養う。



3 年次

アドバンストゼミA/B

専門性を深め、自分の研究テーマを見つける

前期に自身が取り組む卒業研究のテーマをじっくりと議論し考え、後期からの研究室配属だから安心。

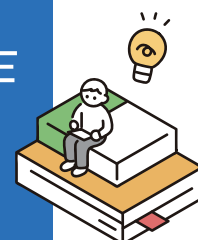


4 年次

卒業研究A/B 卒業論文・卒業制作

自分の問いを追究し、社会へ発信する

これまでの学びを活かし、社会における諸問題を、解決できる力を養う。



副指導教員制度

大学4年生になると、自分でテーマを決めて取り組む「卒業研究」が始まります。生活共創学部では、この大切な学びを支えるため、必要に応じて主指導教員とは異なる視点から助言や指導を行う「副指導教員」をつける制度があります。

副指導教員は、専門的な知識や経験をもとに助言を行い、主指導教員とは異なる立場から研究をサポートする教員です。

この制度により、複数の教員から支援を受けながら研究をより深められ、自分の関心に安心して取り組むことができます。



学生の成長値最大の大学へ！
東京家政学院大学
TOKYO KASEI GAKUIN UNIVERSITY

Knowledge
Virtue
Art
100
Anniversary

